

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

八幡製鉄所洞岡第二コークス炉
改築延期ニ関スル件

昭一八六二 建設局

本年四月十五日操業ヲ休止シ取毀シニ着手セル洞岡第二コークス炉ハ、
八幡ノ豫定ニ依レバ直チニ改築ニ着手シ昭和十九年度末完成トナリ居レ
リ。然レ共同所ノコークス炉及高炉ノ操業豫定ヲ見ルニ、添付別表ノ如
クニシテ現在程度ノ高炉稼働率ヲ續クルモノトスル時ハ全高炉操業ノ昭
和十八、十九年ニ於テモ、日産鉄五一〇〇〇トシ、之ニ要スルコークスハ
六一三〇トシ、此程度ニシテ、操業コークス炉公称能力ノ約九〇%ナルヲ以テ
充分賄ヒ得。

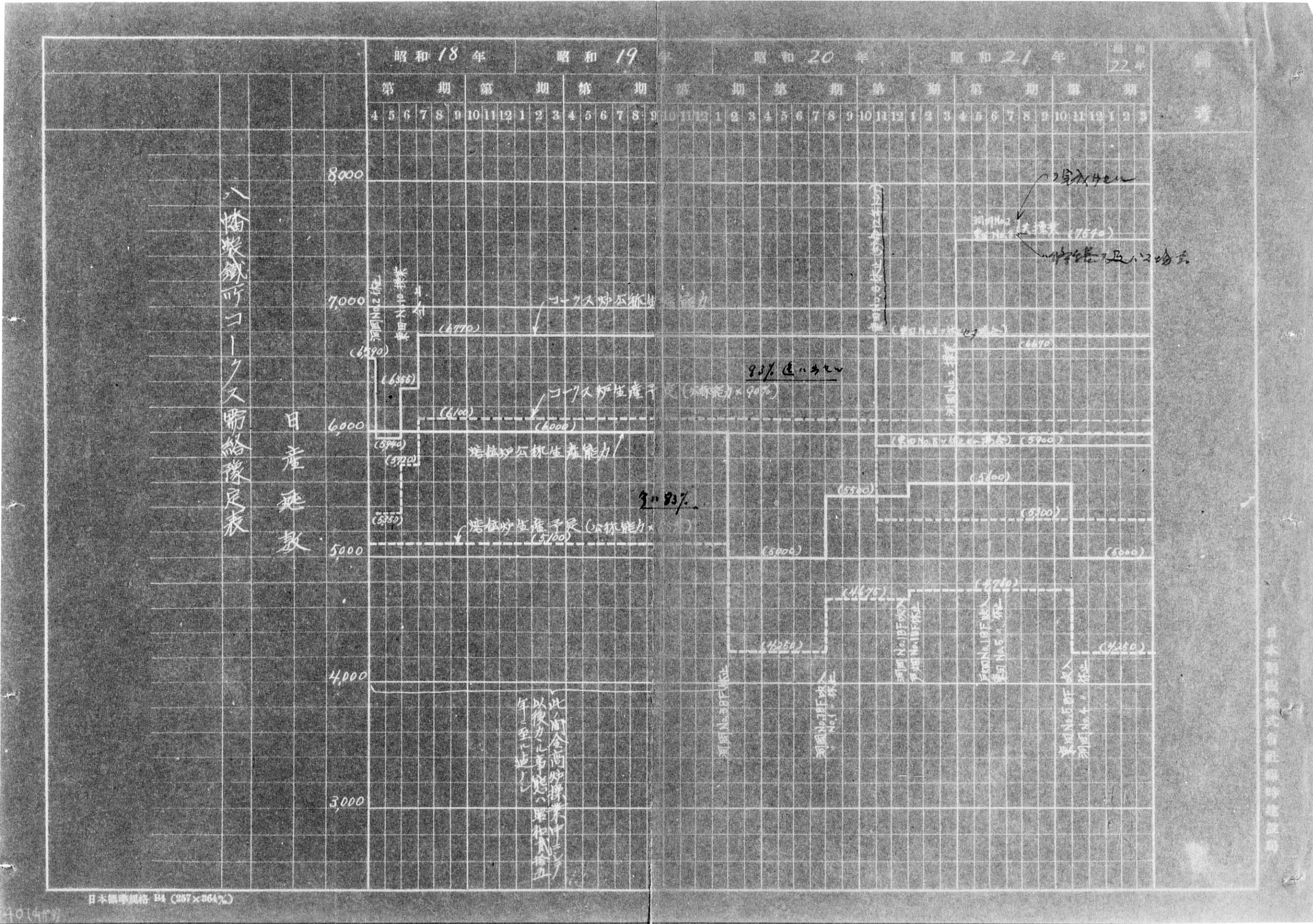
昭和二十年ヨリハ高炉ノ修理ニ基クテ休止常ニ一基アリ、且昭和二十年十
月末ヲ以テ炉命十二年トナリ休止スル如ク表示セル兼田第八コークス炉
ハ、黒田式單式ニシテ更ニ二、三年ノ操業ニハ耐ヘ得ルモノ考ヘラレル改
コークスノ供給ハ十八、十九年ニ此シテ余裕ヲ生ズ。
依リテ鋼材ノ割當僅少ニシテ施工中、各種工事ヤハ中止又ハ整理シ、必
要止ムヲ得ザルモノ、ミニ止メツ、アル時ニ、前述ノ如キ事情ノ下ニテ

ル洞岡第二コークス炉ノ改築ヲ一時延期スルモ生産ニハ何等支障ヲ及ボ
サズモ、ト認メラレルヲ以テ着手期日ヲ昭和十九年度以降トシ、第二コ
ークス炉ニ割當ツベキ費ヲ以テ更ニ一層緊要ナル工事ヲ施スル方可
ナリト思料ス。一、高炉改築ニシテ、昭和十九年度末迄ニ完了スル
但シ本年度ニ於テ鋼材割當ヲ要セザル取毀シ工事等ハ繼續メルトト、致シ
度シ。或ハ次年度ノ取毀シ工事を前年度末迄ニ完了スル

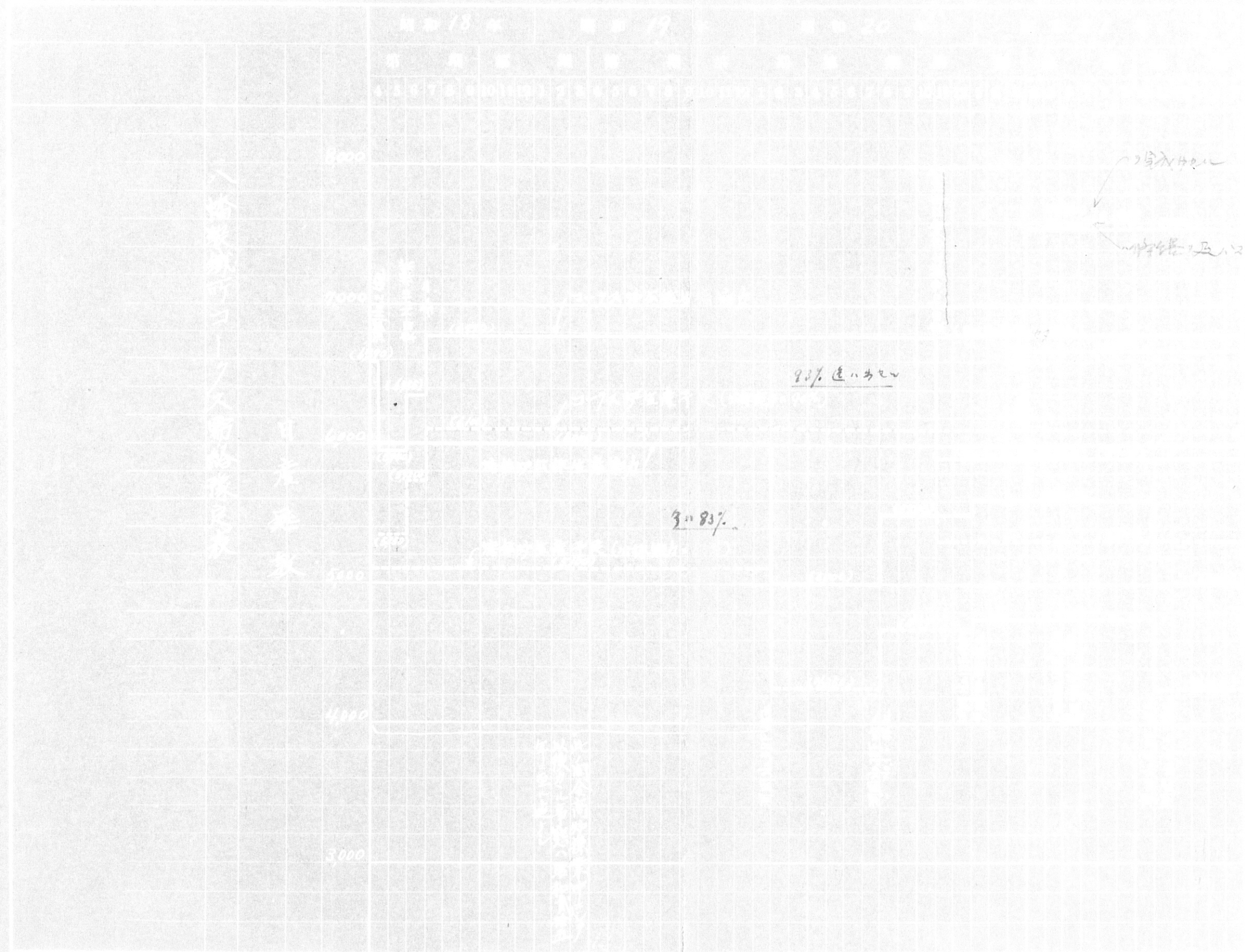
五二〇〇
十二〇〇
二〇〇〇
一九〇〇
五〇〇〇

黒田製鉄所

昭和七年五月三十日
一、改築費 一〇〇〇
一日分 六五〇
昭和七年 三三〇〇〇



日本標準規格 B4 (987×864%)



八幡洞同業ニテクニ作ノ同業行 一八八二建設局
 洞同業ニテクニ作ノ同業行 一八八二建設局
 トシテ孫買スルコトニ取テ敢テ不電報ヲ以テ解任
 工率ノ中止ヲ指控セシメ理地調査ノ結果
 (一) 作任課員ハ長年食ヒ違ヒ甚シク又老健劣化
 一 諸由セシ部分ニテ現狀ノ供テノ一由任角
 不可得ナリト
 (二) 最近取込五ノ加付ニテ任角スルコトニテ作任課員
 種々大難分改善ノ要ナリトシメ
 之カ傍買ノ間ハ六月二十一日ノ解任命令ヲ請リシ
 結果
 (一) 三十五名ニテ兼テ浦
 (二) 四十名ニテ大坂律林造鉄ノ種々ノ作任
 スルコトニテ決定セシム 本行ニテ取込ノ改修法

日本製鉄株式会社

11
 鐵鋼部ト同部トテ考案ノ要見ニ依リ之ヲ決定
 迄表向キテモヤハ探ニトシ社長ノ指示ニ依リ
 其ノ方針ヲ進ニ奉リシ至七月廿日鐵鋼部
 又北支那ニ移設鐵鋼部トシ大急工業
 未極働カニ此鐵鋼部トシ移設計畫ヲ要
 出スルノ旨内ヲ示シテ七月廿三日
 移設計畫ヲ提出セリ
 其ノ要見ニ依リ北支那ニ移設鐵鋼部トシ
 之ヲ全工部トシ北支那ニ移設ニ石炭
 山及云母甲山製鐵ノ力ヲ使テ鐵鋼部
 二部トシテ之ヲ全工部トシテ鐵鋼部
 トシテ之ヲ全工部トシテ鐵鋼部トシ
 日鐵ニ移シテ之ヲ全工部トシテ鐵鋼部
 トシテ之ヲ全工部トシテ鐵鋼部トシ